

情報モラル教育講演会

「ネット社会で生きるためのスキル」

1月27日（木）第5校時、本校体育館と各教室へのオンラインで「情報モラル講演会」を実施いたしました。講師には、情報モラル教育の第一人者である、NPO法人地域教育ネットワーク 代表理事 笠松 直美 先生をお招きしました。講演では、「生活習慣の見直しについて」、「中学生期の使用アプリと一般に犯罪に利用されているアプリについて」、「瞳に移った風景から自宅を特定され、犯罪に巻き込まれた例」、「個人情報情報の漏洩問題」、「SNS炎上」、「漫画を気軽にアップロードして逮捕された例」、「ネット上のコンテンツにも著作権や肖像権があること」、「同調圧力により悪い習慣から抜け出せない例」、「中高生の自画撮り被害の増加について」、「実際にスマートフォンの不適切利用から人生をだめにした例」、「社会的責任を取るようになった保護者の例」など具体的なお話がたくさんあり、とても勉強になりました。

☆笠松先生のプロフィール

音楽教室を主宰してフルートの演奏、指導と障害児の音楽療法リトミックを行っている。平成20年より、埼玉県内、東京都などで講演活動をしている。NPO法人地域教育ネットワークを設立し、体験型親子講座「はっぴー」、WAKU☆DOKIはっぴーを主催して、思春期までの子どもたちの支援、子育ての支援事業、スタッフ養成講座を開催している。

【資格・認定】

- * 埼玉県ネットアドバイザー、* ネット健康問題啓発者全国連絡協議会認定インストラクター、* 乳幼児メディアアドバイザー
- * 埼玉県家庭教育アドバイザー、* 埼玉県こどもの居場所づくりアドバイザー、* チャイルドカウンセラー
- * 埼玉県家庭学習アドバイザー、* 家族療法カウンセラー、* 親学アドバイザー、* ネットいじめ・ネット犯罪対応士、
- * 不登校対応アドバイザー、* 音楽療法リトミック、* SIAネットセーフティインストラクター

【地域活動】

(PTA関係経歴)

武蔵野短期大学附属幼稚園PTA会長、狭山市立笹井小学校PTA会長、狭山市立西中学校PTA会長、狭山市PTA連合会副会長、錦城高等学校PTA会長

(地域、行政関係経歴)

青少年を育てる狭山市民会議会長、狭山市振興計画審議委員、狭山市青少年問題連絡協議会会長、埼玉県県民会議理事
埼玉県警察署少年非行防止ボランティア連絡協議会幹事、狭山警察署少年非行防止ボランティア連絡協議会会長
埼玉県人権教育推進協議会委員、青少年育成水富地域会議会長、水富地区まちづくり推進会議実行委員長
埼玉県ネットアドバイザー及び西部地区協力委員、埼玉県家庭教育振興協議会西部支部支部長

